

## 第 290 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 26 年 6 月 26 日 (木) 13 時 30 分～16 時 15 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

### III. 議 題

(審議事項)

- (1) IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応
- (2) IASB におけるリース・プロジェクトの検討状況
- (3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況
- (4) 実務対応報告「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い (案)」【公表議決】
- (5) 税効果会計専門委員会における検討状況

(報告事項)

- (1) 欧州財務報告諮問グループ (EFRAG) 事業モデル及び持分法に関するリサーチ・ペーパーへのコメント

### IV. 議事概要

(審議事項)

- (1) IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」へのコメント対応

関口常勤委員より、IASB 公開草案「開示に関する取組み (IAS 第 1 号の修正案)」(コメント期限：7 月 23 日) へのコメント対応についての説明がなされ、第 14 回 ASAF 対応専門委員会 (6 月 23 日開催) における議論を踏まえ、コメントレター案の内容について、審議が行われた。今後、次回の委員会において了承を得て、IASB にコメントレターを提出することが予定されている。

- (2) IASB におけるリース・プロジェクトの検討状況

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャーより、IASB におけるリース・プロジェクトの検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、2014 年 4 月及び 5 月に行われた IASB 及び FASB の共同会議における暫定決定の内容について、審議が行われた。

- (3) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長及び紙谷ディレクターより、IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、第 15 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会 (6 月 24 日開催) における議論を踏まえ、仮にのれんの非償却、リサイクル及び当期純利益について「削除又は修正」を行うとした場合の取扱いを例として、

公開草案の公表に向けて、会計基準の様式や内容等について審議が行われた。

**(4) 実務対応報告「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い（案）」【公表議決】**

小賀坂副委員長及び神谷シニア・プロジェクト・マネージャーより、実務対応報告「リース手法を活用した先端設備等投資支援スキームにおける借手の会計処理等に関する実務上の取扱い（案）」について説明がなされ、審議・採決が行われ、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、出席委員全員の賛成をもって公表することが承認された。

**(5) 税効果会計専門委員会における検討状況**

小賀坂副委員長及び村田専門研究員より、税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされ、審議が行われた。

具体的には、第5回税効果会計専門委員会（6月18日開催）において検討された「繰延税金資産の回収可能性－例示区分、将来の合理的な見積可能期間など監査委員会報告第66号全般に関わる論点」について、審議が行われた。

**(報告事項)**

**(1) 欧州財務報告諮問グループ（EFRAG）事業モデル及び持分法に関するリサーチ・ペーパーへのコメント**

資料の配布をもって報告するものとされた。

以 上